

書写指導のミカタ

水書でどうなる？
書写の指導と学び！

実技指導が
たくさん！



書写の授業でお悩みや疑問を感じている先生方へのご案内です。

子どもたちの書写力を向上させる授業を目指し、
指導のアイデアや水書の目的について一緒に考えましょう。

2020年
2月16日(日)
13:30~16:00

📅 スケジュール

13:00 受付開始

13:30 はじめに

13:35 実技指導

「水書を使った書写の授業」

諸岡 恭子 先生

14:35 休憩

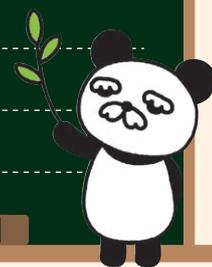
14:45 実技指導・講話

「新学習指導要領のポイント」

山内 有香子 先生

15:45 質疑応答／おわりに

16:00 終了



- 会場 UMEDAI会議室 大阪梅田
(大阪市北区茶屋町1-27
ABC-MART 梅田ビル7F)
- 参加費 500円(資料代含む)
- 定員 40名(先着)
- 申込締切 2020年2月10日(月)
- 準備物 鉛筆

本セミナーは、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、開催いたします。

実技指導

もろおか きょうこ

諸岡 恭子 先生

生駒市立生駒南第二小学校 教諭。奈良
県小・中学校書写教育研究会 事務局長。
令和2年度版 日本文教出版株式会社
「小学書写」編集委員。

実技指導・講話

やまうち ゆかこ

山内 有香子 先生

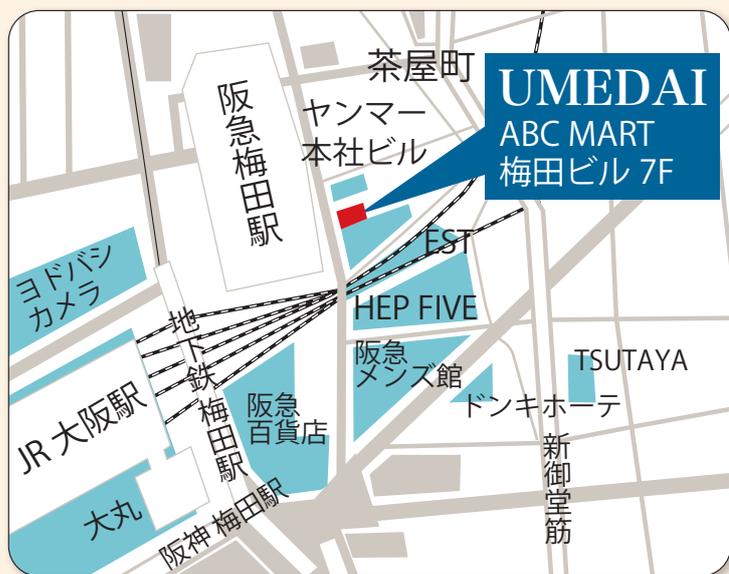
神戸女子短期大学教授。神戸市立小
学校教諭、神戸市立小学校教育研究会書
写部幹事、兵庫県書写コンクール事務局
を歴任。平成26年、神戸市教育実践功
賞を受賞。平成28年、神戸市授業マイ
スター就任。令和2年度版 日本文教
出版株式会社「小学書写」編集委員。

水書用筆・水書用紙とは

平成29年に公表された新しい学習指導要領解説 国語編に「水書用筆等」の文言が明記されました。水書用筆は、弾力性に富み、扱いやすい筆記具です。また、併せて使う水書用紙は、水に濡れると色が変わり、乾くと元に戻るという特性があります。

これらの特性をいかして繰り返し練習することは「硬筆で適切に運筆する習慣の定着につながる」と、新しい学習指導要領解説 国語編に示されています。何度も練習できることなどから、低学年の子どもたちにぴったりの練習用具として注目を集めています。

会場案内



UMEDAI会議室 大阪梅田

大阪市北区茶屋町1-27 ABC-MART梅田ビル7F

最寄り駅

- 阪 急：梅田駅 徒歩1分
- J R：大阪駅 徒歩3分
- 地下鉄：梅田駅 徒歩3分
- 阪 神：梅田駅 徒歩5分

駐車場

ビル隣接のコインパーキングがございます。
(24時間 43台)

申込方法・問い合わせ先

申込方法

下記QRコードもしくはアドレスより、弊社WEBサイトの申し込みフォームにアクセスいただき、必要事項をご入力いただきますと、お申し込み完了となります。



<https://www.nichibun-g.co.jp/seminar/>

WEBサイト上での申し込みが難しい場合は、右記お問い合わせ先のメールアドレスもしくはFAX番号までご参加される方のお名前、ご所属、ご所属電話番号、ご所属FAX番号をお知らせください。

問い合わせ先

日本文教出版(株) 担当：吉川

TEL:06-6692-1265

FAX:06-6606-5171

E-mail:semi200216sho@nichibun-g.co.jp

申込締切

2020年2月10日(月)

※先着順となりますので、定員になり次第受付終了とさせていただきます。